

参考積算条件書

(北関東自動車道 下野スマートＩＣ舗装工事)

令和 7 年 2 月

東日本高速道路株式会社 関東支社

【注意事項】

- (1) 参考積算条件書は、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第1条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- (2) 本資料に掲載の単価についての質問・問合せには一切応じられない。
- (3) 本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。
- (4) 本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。
- (5) 本資料に掲載の単価については、上記工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等であるため、上記以外の工事に適用できない。

1. はじめに

「参考積算条件書（以下、「条件書」という。）」は、東日本高速道路株式会社（以下、「NEXCO 東日本」という。）関東支社が発注する工事の積算に用いる材料単価、間接工事費の適用工種および補正区分及び土木工事積算基準および単価等の適用年月について、掲載したものです。

なお、材料単価については、関東支社が独自の調査に基づき定めた主要材料等単価を掲載しています。

2. 材料単価の決定方法

- ・本条件書は、『「土木工事単価ファイル」（NEXCO 東日本）』、『「月刊積算資料」、「積算資料電子版」、「土木施工単価」（一般財団法人経済調査会）または、「月刊建設物価」、「WEB 建設物価」、「土木コスト情報」（一般財団法人建設物価調査会）（以下、物価資料等という。）』に掲載されていない材料等について、市場取引価格の調査を実施し、その結果を基に設定した材料単価を掲載しています。
- ・荷渡し条件は、特記のない限り、現場着価格とします。
- ・本条件書に示す材料等の仕様については、適用工事の設計図書によるものとする。

1. 材料価格

①生コンクリート

名称	道路名	I C 区間 (○○地区)	単位	単価 (円)
C1-1	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	m3	17,500
D1-1	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	m3	17,500

※留意事項

- ・単価には、有料道路料金費は含まれない。

②骨材関係

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間 (○○地区)	単位	単価 (円)
粒度調整 碎石M40	M40~0 mm JIS による	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	m3	3,050

※留意事項

- ・単価には、有料道路料金費は含まれない。

③アスファルトコンクリート混合物

品名	アスファルトの種類	道路名	I C 区間 (○○地区)	単位	単価 (円)
	骨材の最大粒径				
	昼夜区分				
アスファルト 安定処理路盤	ストレートアスファルト 60-80	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	t	10,600
	30 mm				
	無し				
高弹性上層路 盤用混合物	硬質特殊添加剤入ストレー トアスファルト 60-80	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	t	15,850
	20 mm				
	無し				
基層用遮水性 アスファルト 混合物	改質アスファルト(一般用)	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	t	14,000
	20 mm				
	無し				

高機能舗装 II 型用混合物	改質アスファルト(一般用)	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	t	15,300
	13 mm				
	無し				
半たわみ舗装 用混合物	ストレートアスファルト 60-80	北関東自動車道	壬生 I C ～ 宇都宮上三川 I C	t	10,150
	20 mm				
	無し				

※留意事項

- ・単価は、有料道路料金費は含まない。

④交通安全施設

名称	規格・仕様	単位	価格	備考
落下物防止柵 G 1-1 (A)	壁面取付タイプ 落下防止ワイヤー用プレート付き	m	42,100	落下防止ワイヤーは含まず
落下物防止柵 G 1-1 (B)	壁面取付タイプ 遮光板タイプ 落下防止ワイヤー用プレート付き	m	103,000	落下防止ワイヤーは含まず
落下物防止柵 G 1-2 (A)	地覆天端取付タイプ 落下防止ワイヤー用プレート付き H=2.0m	m	40,400	落下防止ワイヤーは含まず
落下物防止柵 G 1-2 (B)	地覆部天端取付タイプ 落下防止ワイヤー用プレート付き H=3.0m	m	62,700	落下防止ワイヤーは含まず
落下物防止柵 G 2	土中タイプ(鋼管ぐいを除く) 落下防止ワイヤー用プレート付き	m	34,900	落下防止ワイヤーは含まず
落下防止ワイヤー	端末装置及び支柱含む	m	7,330	

2.間接工事費補正区分

項目	内 容		
適用工種	舗装（新設）		
共通仮設費 現場管理費	施工地域補正	補正あり【一般交通影響あり（1）】	○
		補正あり【一般交通影響あり（2）】	—
		補正あり【市街地（D I D 地区）】	—
		補正なし	—
4週8休以上の現場閉所を行う場合			○
現場環境改善費	市街地（D I D 地区）		
	市街地（D I D 地区）以外		
	計上しない		
一般管理費等	契約保証補正	補正あり	○
		補正なし	—

3. 適用年月

項目	内容
土木工事積算基準適用年度	令和6年度版
土木工事等単価ファイル適用年月	2024年10月 ※労務単価の取り扱いは別途HPを参照すること
物価資料等適用年月	2025年3月
建設機械等損料表適用年度	令和6年度版